

資料提供
広報取材依頼

大田市

6

情報提供日	令和5年12月4日
問い合わせ先	国立三瓶青少年交流の家（向原 将平） Tel.0854-86-0319

「さんべで科学教室 理科読」

1. 行事名	令和5年度国立三瓶青少年交流の家 体験活動普及啓発事業 「さんべで科学教室 理科読」																																					
2. 目的	○理科関係の絵本の読み語りや本の紹介を聞くことや、絵本にちなんだ実験をすることを通して、科学や読書活動に対する興味・関心を高める。 ○親子で一緒に活動することで、親子活動の楽しさを知る。 ○体験活動に興味・関心をもち、以降も体験活動をしたいという意欲をもつ。																																					
3. 開催（実施）期間	令和5年12月16日～令和5年12月17日																																					
4. 開催（実施）時間	令和5年12月16日14時00分～令和5年12月17日12時00分																																					
5. 開催（実施）場所	国立三瓶青少年交流の家																																					
6. 主催	国立三瓶青少年交流の家																																					
7. 後援	島根県教育委員会（申請予定）、大田市教育委員会（申請予定）、 美郷町教育委員会（申請予定）、飯南町教育委員会（申請予定）																																					
8. 参加・入場者数	主として3年生以上の小学生・中学生とその家族：募集定員20家族60程度																																					
9. 行事の内容	（全体の概要、特徴的なものなど）																																					
<p>（1）全体の概要 今回のテーマ「スイッチオンでピカッ」</p> <table border="1"> <tr> <td></td> <td>13:30</td> <td>14:00</td> <td>14:30</td> <td>16:45</td> <td>17:10</td> <td>19:00</td> <td>21:00</td> <td>22:00</td> <td>22:30</td> </tr> <tr> <td>12/16 (土)</td> <td>入 所</td> <td>受 付</td> <td>オリエンテーション はじめの会</td> <td>理科読① 絵本を絡めた実験・実演 「スイッチと回路」</td> <td>休憩</td> <td>夕食・入浴 夕べのついで</td> <td>理科読② 絵本を絡めた実験・実演 「猛獣（こうぶつ）ってなんだ？」 「星を見よう」 ※天候により変更の場合あり</td> <td>休憩</td> <td>就寝準備</td> <td>就寝</td> </tr> </table> <table border="1"> <tr> <td></td> <td>6:30</td> <td>7:00</td> <td>7:40</td> <td>8:40</td> <td>9:30</td> <td>11:30</td> <td>12:00</td> </tr> <tr> <td>12/17 (日)</td> <td>起床</td> <td>朝のついで 宿泊室の清掃</td> <td>朝食・休憩</td> <td>退所点検</td> <td>理科読③ 絵本を絡めた実験・実演 「いろいろな発電」</td> <td>おわりの会</td> <td>解散</td> </tr> </table>			13:30	14:00	14:30	16:45	17:10	19:00	21:00	22:00	22:30	12/16 (土)	入 所	受 付	オリエンテーション はじめの会	理科読① 絵本を絡めた実験・実演 「スイッチと回路」	休憩	夕食・入浴 夕べのついで	理科読② 絵本を絡めた実験・実演 「猛獣（こうぶつ）ってなんだ？」 「星を見よう」 ※天候により変更の場合あり	休憩	就寝準備	就寝		6:30	7:00	7:40	8:40	9:30	11:30	12:00	12/17 (日)	起床	朝のついで 宿泊室の清掃	朝食・休憩	退所点検	理科読③ 絵本を絡めた実験・実演 「いろいろな発電」	おわりの会	解散
	13:30	14:00	14:30	16:45	17:10	19:00	21:00	22:00	22:30																													
12/16 (土)	入 所	受 付	オリエンテーション はじめの会	理科読① 絵本を絡めた実験・実演 「スイッチと回路」	休憩	夕食・入浴 夕べのついで	理科読② 絵本を絡めた実験・実演 「猛獣（こうぶつ）ってなんだ？」 「星を見よう」 ※天候により変更の場合あり	休憩	就寝準備	就寝																												
	6:30	7:00	7:40	8:40	9:30	11:30	12:00																															
12/17 (日)	起床	朝のついで 宿泊室の清掃	朝食・休憩	退所点検	理科読③ 絵本を絡めた実験・実演 「いろいろな発電」	おわりの会	解散																															
<p>（2）特徴的なもの</p> <p>NPO法人ガリレオ工房副理事長の土井美香子さんを主な講師とし、絵本専門士等の協力も得て、理科関係の絵本の読み語り・本の紹介（読書の要素）と、本の内容に関連する実験・工作（理科の要素）を通して、参加する子供たちの科学や読書活動に対する興味・関心の向上を図る。</p>																																						
10. 特記事項	特記事項なし																																					
11. その他	※以下のものを添付します。 ○事業開催要項 ○広報チラシ ○昨年度の事業報告書																																					



令和5年度国立三瓶青少年交流の家 体験活動普及啓発事業 開催要項

さんべで科学教室 理科読

1 趣旨

- 理科関係の絵本の読み語りや本の紹介を聞くことや、絵本にちなんだ実験をすることを通して、科学や読書活動に対する興味・関心を高める。
- 親子で一緒に活動することで、親子活動の楽しさを知る。
- 体験活動に興味・関心をもち、以降も体験活動をしたいという意欲をもつ。

2 主催

独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立三瓶青少年交流の家

3 講師

NPO 法人ガリレオ工房理事 副理事長 土井美香子氏

絵本専門士2人

4 後援（申請予定）

島根県教育委員会、大田市教育委員会、美郷町教育委員会、飯南町教育委員会

5 協力（申請予定）

島根県立三瓶自然館サヒメル

6 期間

令和5年12月16日（土）～17日（日）＜1泊2日＞

7 会場

国立三瓶青少年交流の家

8 参加対象

主として小学校第3学年から中学校までの児童生徒とその家族

9 募集定員

20 家族 60 人程度（応募多数の場合は抽選）（最少催行人数：10 人）

10 内容・日程

テーマ「スイッチオンでピカッ」

	13:30	14:00	14:30	16:45	17:10	19:00	21:00	22:00	22:30	
12/16 (土)	入 所	受 付	オリエンテーション はじめの会	理科読① 絵本を絡めた実験・実演 「スイッチと回路」	休憩	夕食・入浴 夕べのメニュー	理科読② 絵本を絡めた実験・実演 「植物（こうぶつ）ってなんだ？」 「星を見よう」 ※天候により変更の場合あり	休憩	就寝準備	就 寝

	6:30	7:00	7:40	8:40	9:30	11:30	12:00
12/17 (日)	起 床	宿泊室の清掃 朝のつどい	朝食・休憩	退所点検	理科読③ 絵本を絡めた実験・実演 「いろいろな発電」	おわりの会	解 散

11 参加経費

大人3,110円（教材費1,200円含む。）、中学生3,110円（教材費1,200円含む。）、小学生3,020円（教材費1,200円含む。）、3歳以上の幼児1,500円、3歳未満の幼児220円。

※参加費には、食事代2食分、シーツ等洗濯料300円、保険代220円を含みます。

12 携行品

着替え、寝間着、タオル、洗面用具（シャンプー・せっけん・歯ブラシ等）、防寒着、健康保険証、マスク（食堂利用時にできる限り着用をお願いします。）、その他必要と思われる物（お風呂上がりにスリッパがあると便利です。）

13 申込み方法

交流の家ホームページの「Web 申込みフォーム」からお申し込みください。また、チラシの「申込書」に必要事項を記入の上、FAX、メールや郵送で申し込むこともできます。

14 申込み締切り

令和5年12月3日（日） <15時必着>

15 その他

(1) 事前に交流の家 HP (<https://sanbe.niye.go.jp/>) の「安全で安心な研修活動等を実施するために（お願い）」をご確認ください。

(2) 食物アレルギーや、アナフィラキシー等の配慮が必要なときは、事前にお申し出ください。

(3) 個人情報、「独立行政法人国立青少年教育振興機構が保有する個人情報の適切な管理に関する規程」等に基づき適切に管理し、この事業に関する事務のみに使用し、法令等に定める場合を除いて第三者に開示することはありません。

本事業で職員等が撮影した写真や映像、制作物、感想文等の著作物については、当機構の広報等に使用する目的で、報告書や刊行物、インターネット（ソーシャルメディアサービスを含む。）等に掲載することがあります。また、新聞社、雑誌社等が発行する刊行物に記事・写真を掲載することもあります。

なお、当機構がインターネット上に公開した肖像及び著作物について、本人や保護者から削除依頼を受けたときは速やかに削除します。ただし、印刷物等については対応できかねるので御了承ください。

(4) 本事業の参加をキャンセルするときは、事業開催日初日の3日前の12月13日（水）15時までに電話で連絡ください。

それ以降のキャンセルについては、キャンセル料として食事代金の30%を徴収します。キャンセル料は、本事業で当所（食堂）が提供する全ての食事が対象となります。キャンセル料の支払方法は、現金書留のみとし、その際の発送料金等も負担いただくので、御了承ください。

<問い合わせ>

〒694-0002 島根県大田市山口町山口 1638-12

独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立三瓶青少年交流の家

TEL (0854) 86-0319 FAX (0854) 86-0458

E-Mail : sanbe-suishin@niye.go.jp

担当 向原 将平・田村 徹平

体験の風をおこそう

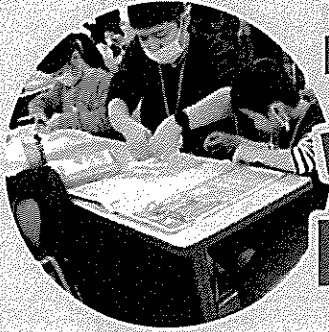
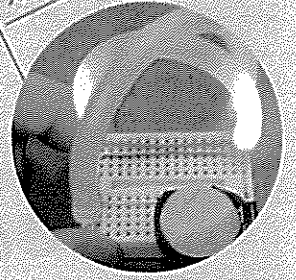
令和5年度 国立三瓶青少年交流の家 体験活動普及啓発事業

さんべで科学教室

りかどく

理科読

のろせんせいの
光の架け橋をつくらう



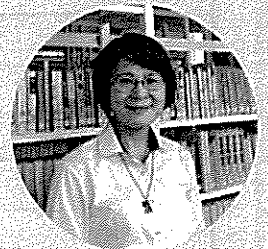
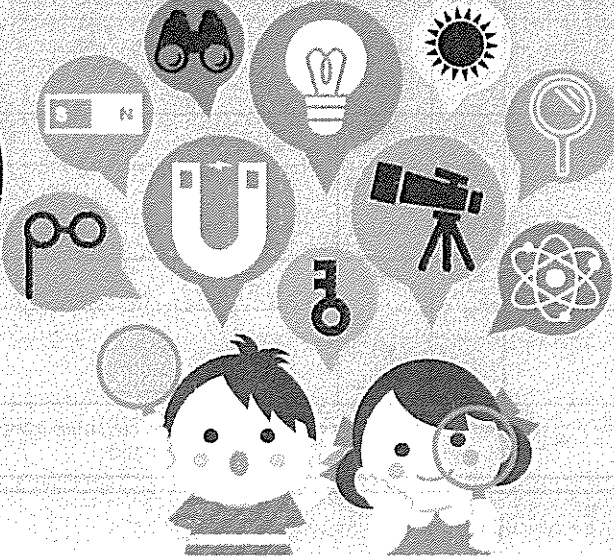
今回のテーマ「スイッチオンでピカッ」

令和5年 12/16(土) → 17(日) 1泊2日

申込み期間 11月13日(月) ~ 12月3日(日) 15時締切り

りかどく
理科読って
なあに？

科学の本の読み聞かせと、
理科の実験工作が合体！
楽しいお話を聞きながら
不思議な体験をしよう!!



NPO法人ガリレオ工房副理事長
土井美香子氏

学校司書などを経て現在は、株式会社 内田洋行 図書館アドバイザー、NPO法人ガリレオ工房副理事長。東京大学とガリレオ工房の共催で始めた「理科読シンポジウム」(第3回までは「科学読み物シンポジウム」と呼称)の事務局を務め、日本全国に「大人も子供も科学の本を読む文化を作ろう」と、理科読を広めてきた。著書に『ガリレオ工房の火のひみつ』、『ガリレオ工房の水のひみつ』(さ・えら・書房)、一部執筆『理科読をはじめよう』(海川洋二編 岩波書店)、『今すぐ読みたい! 10代からのYAブックガイド150』(金原理人、ひこ・田中監修 ポプラ社)、『特別支援学校(知的障害)における授業改善に資する学校図書館の活用に関する実践的研究報告書』(研究代表=野口武悟)などがある。

- 【主催】独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立三瓶青少年交流の家
- 【講師】NPO法人ガリレオ工房副理事長 土井美香子氏
- 【後援】島根県教育委員会(申請予定)・大田市教育委員会(申請予定)・美郷町教育委員会(申請予定)・飯南町教育委員会(申請予定)
- 【協力】島根県立三瓶自然館サヒメル(申請予定)
- 【会場】国立三瓶青少年交流の家
- 【参加対象】主として小学校3年生から中学生までとその家族
- 【募集定員】20家族60人程度(応募多数の場合は抽選)(最少催行人数:10人)
- 【参加経費】大人 3,110円(教材費1,200円含む)、中学生 3,110円(教材費1,200円含む)
小学生 3,020円(教材費1,200円含む)、3歳以上の幼児 1,500円、3歳未満の幼児 220円
※参加費には食事代2食、シーツ等洗濯料300円、保険代220円を含みます。

【日程】

12/16(土)

- 13:30~ 受付
- 14:00~ はじめの会
- 14:30~ 理科読①
16:45 絵本を結めた実験・実演 『スイッチと回路』
- 17:10~ タベのつどい
- 17:30~ 夕食・入浴
- 19:00~ 理科読②
21:00 絵本を結めた実験・実演 『動物(こらぶつ)ってなんだ?』 『星を見よう』
※天候により変更の場合あり。
- 22:30~ 就寝

12/17(日)

- 7:00~ 朝のつどい・清掃
- 7:40~ 朝食・休憩
- 8:40~ 退所点検
- 9:30~ 理科読③
11:30 絵本を結めた実験・実演 『いろいろな発電』
- 11:30~ おわりの会
- 12:00~ 解散

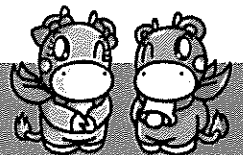
SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



詳しくは開催要項をご覧ください。



申込みフォーム▲



マスコットキャラクター
バスこちゃん バスくん
©すだびいすり

問い合わせ
申込先



独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立三瓶青少年交流の家
〒694-0002 島根県大田市山口町山口1638-12 「さんべで科学教室理科読」係
TEL(0854)86-0319 FAX(0854)86-0458
Mail sanbe-suishin@niye.go.jp 担当: 向原 将平(むっく)・田村 徹平(たむたむ)

申込みについては、HPの「申込みフォーム」(表面の二次元コード)からお願します。難しいときは、こちらの申込書をFAX、メールや郵送でお送りください。



国立三瓶青少年交流の家

FAX(0854)86-0458

FAXの場合は、送信票をつけずこの用紙のみ送信してください。

申込み締切り: 12月3日(日) 15時まで

「さんべで科学教室 理科読」参加申込書

国立三瓶青少年交流の家 イベント(事業)利用経験

今回初めて

これまで()

回)ある

ご住所 〒() () ()					
電話番号 - -			Eメール		
代表者(ふりがな) -----	性別 <input type="radio"/> 男 <input type="radio"/> 女	年齢 歳	参加者(ふりがな) -----	性別 <input type="radio"/> 男 <input type="radio"/> 女	年齢 歳 学年 (年)
参加者(ふりがな) -----	性別 <input type="radio"/> 男 <input type="radio"/> 女	年齢 歳 学年 (年)	参加者(ふりがな) -----	性別 <input type="radio"/> 男 <input type="radio"/> 女	年齢 歳 学年 (年)
参加者(ふりがな) -----	性別 <input type="radio"/> 男 <input type="radio"/> 女	年齢 歳 学年 (年)	参加者(ふりがな) -----	性別 <input type="radio"/> 男 <input type="radio"/> 女	年齢 歳 学年 (年)
1日目の 昼食希望 <input type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無	2日目の 昼食希望 <input type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無	食物 アレルギー <input type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無	※昼食は、中学生以上750円、小学生720円、幼児(3歳以上)500円、 3歳未満は無料です。		
備考欄 ※食物アレルギーがあるときは、内容を記入ください。 ※参加の可否については、メールで通知します。郵送を希望するときは、その旨を記入ください。					

※1 応募多数の場合は抽選します。

※2 個人情報、「独立行政法人国立青少年教育振興機構」が保有する個人情報の適切な管理に関する規程」等に基づき適切に管理し、この事業に関する事務のみに使用し、法令等に定める場合を除いて第三者に開示することはありません。本事業で職員等が撮影した写真や映像、制作物、感想文等の著作物については、当機構の広報等に使用する目的で、報告書や刊行物、インターネット(ソーシャルメディアサービスを含む)等に掲載することがあります。また、新聞社、雑誌社等が発行する刊行物に記事・写真を掲載することもあります。なお、当機構がインターネット上に公開した肖像及び著作物については、本人や保護者から削除依頼を受けた場合は速やかに削除します。ただし、印刷物等については、対応できかねるので御了承ください。

※3 本事業の参加をキャンセルするときは、**事業開催日初日の3日前の12月13日(水)の15時まで**にお電話で連絡ください。それ以降のキャンセルについては、キャンセル料として食事代金30%を徴収します。キャンセル料は、本事業で当所(食堂)が提供する全ての食事が対象となります。キャンセル料の支払方法は、**現金書留のみ**とし、その際の送料料金等も負担いただくので、御了承ください。

上記※2のとおり、事業中に撮影した写真や成果物、感想文等については、当機構の事業に関する報告書やホームページ等に使用することがあります。

承諾する 承諾しない ※承諾いただけないときは、事前に事業担当者にご相談ください。

本事業の参加をキャンセルする場合において、キャンセル料、送料料金等を負担いただけるときは、下記の口にお印をお願いします。

キャンセル料・送料料金等の負担に了承します。

問い合わせ
申込先



独立行政法人国立青少年教育振興機構
国立三瓶青少年交流の家
〒694-0002 島根県大田市山口町山口1638-12

TEL(0854)86-0319

FAX(0854)86-0458

<https://sanbe.niye.go.jp/>

Mail:sanbe-suishin@niye.go.jp

「さんべで科学教室 理科読」

1 趣 旨

- ・絵本にちなんだ実験を親子で行い、科学や読書活動に対する興味・関心を育む。
- ・理科関係本の読み語りや本の紹介、選び方を絵本専門士に紹介してもらう。
- ・ワークショップを通じて本に親しむ。
- ・親子で一緒に活動することにより、親子活動の楽しさを知る。
- ・体験活動に興味・関心をもつことで、以降も体験活動をしたいという意欲につなげる。

2 事業の概要

(1) 期 間

令和4年11月19日(土)～20日(日) <1泊2日>

(2) 会 場

国立三瓶青少年交流の家

(3) 講 師

NPO法人ガリレオ工房理事 土井美香子氏
 島根県立三瓶自然館サヒメル 矢田猛士氏
 絵本専門士 鎌田由美氏、金築良枝氏

(4) 後 援

島根県教育委員会 大田市教育委員会 美郷町教育委員会

(5) 協 力

島根県立三瓶自然館サヒメル

(6) 対 象

小学生とその家族(幼児も可)

(7) 参加者

20家族67人(子ども37人 大人30人) 募集60人20家族程度

(8) 日程・研修内容

11/19 (土)		13:30	14:00	14:30		17:00	19:00	21:00	22:30
	入 所	受 付	オリエンテーション 開会行事	理科読 絵本を絡めた実験・実演① ガリレオ工房 土井美香子先生 絵本専門士2人	夕食・入浴 休憩	理科読 絵本を絡めた実験・実演② ガリレオ工房 土井美香子先生 三瓶自然館スタッフ 絵本専門士2人	就寝準備	就寝	

11/20 (日)		6:30	7:00	7:30	8:50	9:30		11:30	12:00
	起 床	宿泊室の清掃	朝食・休憩	退所点検	理科読 絵本を絡めた実験・実演③ ガリレオ工房 土井美香子先生 絵本専門士2人	閉会行事	解散		

3 事業の特色

(1) プログラムデザインと企画のポイント

- ・家族の絆を深めるために、小学生の参加者分の工作・実験キットを配付した。このことにより自然に親子が協力する場面をつくり出すようにした。また、標準生活時間に沿った生活をするこゝとで、「早寝早起き朝ごはん」国民運動をはじめとした基本的な生活習慣を確立するきっかけづくりを行った。
- ・身の回りの不思議に目を向け、絵本や本で調べたり実験したりする楽しさを体験してもらうこゝとで、科学に対する興味関心につなげた。
- ・1日目は、「この紙なあに」「紙のひみつ」をテーマに紙について学ぶ内容にした。1コマ目の「この紙なあに」では、紙は水を吸うか、紙で物が切れるか等の実験を行った。2コマ目の「紙のひ

みつ」では、様々な紙をちぎって、紙の表面の繊維をルーペで観察した。夜には紙を使って簡単な望遠鏡を作り、紙にはものを映す働きがあることも学習できるようにした。

- ・ 2日目の理科読3コマ目の「白菜から紙を作ろう」では、白菜を繊維状にして紙を作ることで、紙のつくりについて理解を深めることができるようにした。
- ・ 関連する本や絵本を近くに置いておくことにより、参加者が疑問に思ったことをいつでも調べることができるようにした。

(2) 運営（連携）のポイント

- ・ 今年度も引き続き、日本中の小学校や保育所などを回りながら理科読を広めているガリレオ工房理事の土井美香子氏と連携することができた。
- ・ 絵本専門士を招いて絵本を読み聞かせすることで、子供たちの興味・関心を高めることができた。
- ・ 隣接する島根県立三瓶自然館サヒメルから職員を派遣していただき、望遠鏡の作り方を直接聴くことで、プログラムに深みと広がりが増えた。
- ・ 大田市の図書館に協力していただき、それぞれのテーマに沿った本を各50冊以上そろえることができた。

(3) 広報のポイント

- ・ 島根県の東部と中央部の小学校3、4年生にチラシを配布した。さらに、当所ホームページやFacebookに掲載し、広く募集することで、県外からの参加者も複数あった。

4 参加者へのアンケート結果

(1) アンケートの集計 (%)

	満足	やや満足	やや不満	不満
事業全体	65	35	0	0
プログラム	65	35	0	0
運営	70	25	0	0
職員の対応	85	15	0	0

(2) 参加者の声

- ・ 今回参加したことで、子供たちが理科に関心を持つことができ、よい体験ができました。
- ・ 先生方が作られる雰囲気の中で子供たちがのびのびと思考していてとてもうれしく感じました。
- ・ 白菜の紙づくりは子供たちと一緒に楽しめました。新たな発見がたくさんありました。

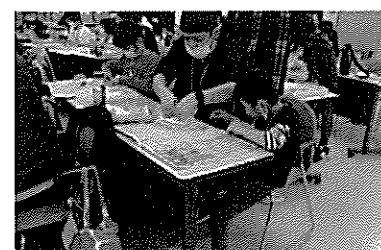
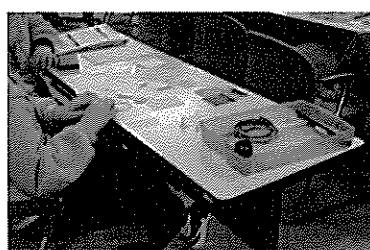
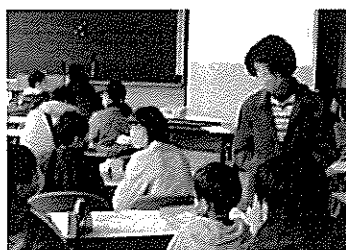
5 成果と課題

《成果》

- ・ 「子供たちが理科に関心を持つことができ、よい体験ができました。」というアンケート記述や参加者の当日の様子から、絵本や実験を通して、参加者の科学への興味・関心を引き出すことができた。
- ・ 集中して読み聞かせを聞いたり自ら絵本を読んだりするなどの子供たちの当日の様子から、絵本専門士を招き、専門家による読み聞かせを行うことで、子供たちの興味関心を深めることができた。
- ・ 島根県立三瓶自然館サヒメルや大田市の図書館と連携しながら事業を実施し、地域で理科読を実施するモデルを示すことができた。

《課題》

- ・ 細かいスケジュールを示して、子供たちが見通しをもって活動できるようにする。
- ・ 余裕のある時間設定にし、低学年の児童でも落ち着いて実験できるようにする。



(ガリレオ工房 土井氏によるお話) (いろいろな紙の性質を調べよう) (磁石を使った実験の様子)
 (担当：企画指導専門職兼事業推進係長 其山 佳裕)